



「都市に棲む～ BankART1929's Activities」 関連シンポジウム

なぜ横浜に創造都市は生まれたのか？

Creative City Yokohama

2015年11月29日[日] 15:00- 会場: 光州市立美術館

BankART1929がスタートしたのは2004年。横浜市の創造都市構想は、様々な企図があったと思うが、「みなとみらい地区」の新規開発に対して、少しトーンダウンしている旧市街地「関内地区」の再生の起点にしたいというのが概ねのベクトルだったであろう。

関内地区(馬車道)の都心部再生のひとつのプロジェクトであるBankART1929の好スタートを受けて、横浜は、間髪入れずに周辺地区に対してその視線の矛先をのぼす。港湾倉庫の再活用がテーマの山下ふ頭や新港ふ頭での「横浜トリエンナーレ」開催。風俗の街「黄金町」での黄金町バザール。大手ディベロッパーの大規模再開発予定地「北仲地区」でのクリエイターの暫定シェアスタジオ「北仲BRICK & WHITE」。日雇い労働者、生活保護者の街「寿」での文化芸術活動等。横浜市は、連動する民間チームとともに、街にクリエイターを挿入することで、街の抱えている問題に対して、その解決の糸口を見いだそうとするプログラムを展開していった。

このシンポジウムではこうしたプログラムに深く関わっているクリエイター、コーディネータ、行政マンが集まり、いかに「創造界隈を形成してきたか」、「今後どこにいくのか」について議論する。

パネラー

曾我部昌史(みかんぐみ共同主宰)

小泉雅生(小泉アトリエ代表)

池田 修(BankART1929代表)

富士田 学(横浜市文化観光局局長)

光州市立美術館

61104 光州広域市北区河西路52

都市に棲む City Living

BankART1929's Activities

2015年11月6日[金]～12月3日[木] 光州市立美術館

観覧時間: 10:00～18:00(毎月最後の水曜日は20:00まで) 休館日: 月曜日

主催: BankART1929

共催: 横浜市文化観光局 特別協力: 光州市立美術館

BankART1929: info@bankart1929.com



Honcho Biru 45 (Shigokai)



Kitanaka BRICK & Kitanaka WHITE



Hammer-Head Studio Shin-Minatoku